

# 決める

互いに認め合い

2024 年（令和 6 年）

10 月 10 日（木）

自分で決めて考動しよう

1 年生 学年通信

## ～ 校外学習 広島平和記念公園 ～



10 月 3 日（木）は校外学習として広島市にある平和記念公園に行きました。資料館や公園散策の中で多くのものを見て様々なことを感じたことでしょう。すべてが事実であり、現在の生活やこれまでの人生の中では体験することのなかった恐怖や悲劇がそこにはありました。これらは同時に今のあなたに『いかに生きるか』を問いかけてくれます。あなたはどんな感想をもちましたか？

心配された天候でしたが、散策の時間帯は小雨にとどまり、安全に活動することができました。また、時間を守って安全に集合をすることもでき、これからの学校生活、来年度の修学旅行にも生かされる「集団としての行動」でした。



平和記念資料館

### 再訪問で学びを深める 13R 永山こころ

平和の大切さや戦争とはどんなことなのかを改めて理解しました。過去に訪れたことがあり、その時に思ったことは「怖いな」という軽い気持ちだけだったけど、今回の校外学習で形の歪んだ弁当箱や破れた服などを見て、その持ち主の思ったことやその家族の思ったことが頭に思い浮かび、戦争とはどんなことなのかをより理解出来たからです。

### 原爆ドーム



### 込められている願いを考えた 11R 羽原太一

僕は平和記念資料館をみて、当時の人が原爆やその後の放射能の影響で白血病などの病で亡くなったりする人が大勢いて、仮にそこで生き延びてもケロイドや急性障害で苦しむ人がたくさんいたということが分かった。公園内には慰霊碑や像があったけれど、その一つ一つには当時の人の思い、願いが込められていると思った。このような出来事が二度と起こらないよう、平和と戦争についてしっかりと学んでいこうと思った。



献鶴（原爆の子の像）

### 核のない世界へ 14R 村上裕大

広島で起きた原爆投下は生きる人々にとって戦争の悲しさを表すものの1つにすぎない。でも、戦争への意識を変える1つの希望になることで核のない世界へと一歩近づけるのではないかと思います。広島が戦争のない世界の象徴として来世にも永久に保存できるようにと願っていきたい。

### 世界の人々が認め合うことを願う 15R 渡邊真穂

改めて戦争をしてはいけないと思いました。家族を亡くした人、友達を亡くした人がたくさんいて、自分がその状況に置かれたらとても悲しいです。戦争を体験し、それを思い出すのも悲しく、辛いと思うけど、次の世代に発信していることはとても凄いことだと思いました。私は広島に住んでいるからこそ、もっと世界に広げていきたいし、これから戦争がなくなり世界の人々が認め合って過ごしていきたいと感じました。

### 被爆アオギリの木



### 【平和集会：生徒代表の言葉（一部抜粋）】

今から79年前の8月6日に、広島に原爆が落とされ、多くの方が亡くなりました。このすぐ後ろの方にある本川小学校は、爆心地に最も近い学校として、大きな被害を受けました。校舎はほぼ焼け、先生1人、生徒1人のみが奇跡的に助かりました。翌日からは救護所となり、負傷者があふれかえった場所です。現在も世界各地で紛争や戦争が起こっています。食料がない、教育が受けられない、安全な場所で寝ることができないなど、今の私たちが当たり前に行っていることがどれも簡単にはできないような状態です。家族、友達、生活の全てを奪う争いは、絶対にあってはならないものです。平和でなければ、自分の夢や目標に向かって生きることが、できません。これから、1分間の黙とうをします。この場所で亡くなった多くの方に気持ちを伝えましょう。＜黙とう＞

### 「問うこと」で理解した未来へ伝えたいこと 12R 濱野文也

「平和公園は何のためにあるのか」という問いについて様々な場所に行きながら考えた。その答えとして、様々な人が訪れて平和を知って、終わるのではなく、伝えて、今後の核兵器廃絶や戦争や内戦がなくなり平和になるためにあると思った。また戦争が起きてもプラスの面は無く、マイナスな影響を人に与え、それは何十年、何百年経っても苦しみはいつまでも残ることが分かった。また、このような体験記録を未来につなげたいと思った。そして集団行動は一人の行動で状況が大きく変わり、時間を守って協力し合って動かないといけないと思った。

### 平和集会



### 平和への第一歩を踏み出した一日 16R 石井惺平

原爆ドームは昔からある感じがすごくて、戦争の恐ろしさが伝わってきました。原爆資料館は写真や絵がとても怖かったです。そして、自分が当時生きていたら嫌だなと思いました。班の人と協力して公園内を回り、平和について学ぶ事ができました。平和の慰霊碑、平和の鐘、祈りをささげる場所があり、平和への第一歩を踏み出した気がします。また、外国の方と交流することができて楽しかったです。今後は平和を色々なところに伝えていきたいです。

個人情報に掲載しています。取り扱いにはご注意下さい。